

# 革・セイルの鞆・財布・雑貨

「村の鍛冶屋の発明展」= 手縫いで、大量生産を考えずに作るからこそできる、どこにも売ってない、なるほど！が詰まったカバンや雑貨。

末代モン！



表から作っているのだから、修理や改造も容易です。修理に何万もかかるブランドモンと違い、長く使えます。

4/1 土  
▼  
4/30 日

大きい！



外寸=内寸。表から縫うから、縫い代ができないから、見た目よりも内側はずっと大きい。



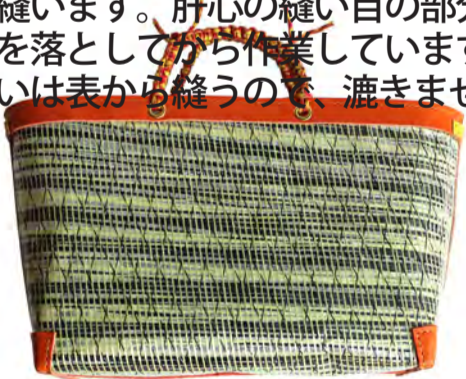
安い！ 中間の経費が一切不要だから、工場直売、原価販売、理性的に考えれば、超リーズナブル。



軽い！ のは、裏地がないから。裏返して縫う工業製品はとっちらかった裏側を隠す裏地が必要。手縫いで表から縫えば裏地は不要。だから圧倒的に軽い。



強い！ ミシンで縫う為には、縫い代の部分を紙のように薄く漉いてから縫います。肝心の縫い目の部分の強度を落としてから作業しています。手縫いは表から縫うので、漉きません。



長持ち！ 見た目の話ですが、使用するほとんどの革は、植物の樹液などで鞣し、色も染めてあるので、表面の傷もなじんで行きます。一般的な工業製品は顔料のようなものでコーティングのように染めてあり、キズが目立ってしまい、どんどんみすぼらしくなっていきます。



まるで村の鍛冶屋さんのように

前小路ワークス



重源の郷

ちょうげんのさと

山口市徳地深谷 1137  
電話 0835-52-1250

